



吉子川

令和6年5月15日(水)
 学校だより NO.8
 中島村立吉子川小学校
 発行責任者 校長 木戸 美智子

【めざす児童像】

- あかるく たくましい子ども (体)
- やさしく おもいやりのある子ども (徳)
- めあてをもって がんばる子ども (知)

今月のいきいき中島っ子 学びの十か条
 (5月)
 大きな声と笑顔であいさつ
 笑顔ではじまる今日の一

◇ いよいよ今週末です ◇

子ども達一人一人が一生懸命に練習を重ねてきた運動会本番まで、あと2日となりました。各学年のおたよりでは、子どもたちの競技種目や練習の様子などをお知らせしているところです。見所満載です。今日は2回目の全体練習を行い、全校児童が参加する開会式や閉会式、係児童の動きなどを中心に練習しました。2回の全体練習を通して思うのは、会を重ねるごとに**場に応じた態度で式に参加しようとする子ども達**が増えているということと、**よい姿勢等を維持できる時間が伸びている**ということです。実は、低学年の児童にとって、ハードルが高いことなのですが、近くにいる上級生が手本を示し、みんな揃ってできる雰囲気をつくってくれています。「**率先垂範**」です。

創立150周年記念大運動会への、一人一人の意識の高まりを感じる日々です。運動会当日は、各学年の競技はもちろんですが、式で魅せる子どもたちの真剣な態度にもご声援をいただければ幸いです。



1・2年生のチャンス走を手伝う準備係



ゴールでは、審判係が大活躍

◇ 紅と白 150年目の すてきな運動会 ◇

今年の運動会のスローガンです。子ども達にとって素敵な運動会とは、どんな運動会を指すのだろうと考えながら、ふと「なぜ素敵という漢字に、敵という物騒な字を使うのだろう」と疑問に思いました。調べてみると、どうやら当て字のようです。

しかし、考えてみれば、「敵」は「かなわない」という言葉でも使います。「素敵」とは、もし敵だとしても、素直に白旗を上げてしまうくらい良いことを指すのかも知れません。普通は味方を称賛しますが、たとえ、敵であっても称賛してしまうくらい素晴らしいことを指すのかも知れません。

創立150周年記念の運動会が、子ども達にとって、素敵な運動会になりますように…。

